



2019年5月～6月にかけて開催される第7回  
仙台国際音楽コンクールの鍵となる「モーツ  
ァルト」の魅力を伝えるレクチャー&コンサートを  
開催いたします。前半は、モーツァルト研究の  
権威である海老澤敏先生によるモーツァルト  
に関する奥深いお話を聞いていただき、後半  
は、仙台ゆかりの若手音楽家とこの企画のため  
に編成された特別オーケストラの共演による  
モーツァルトの協奏曲を聴いていただきます。

出演者

【前半】レクチャー

海老澤敏

(仙台国際音楽コンクール運営委員長、  
日本モーツァルト研究所所長)

【後半】コンサート

ソリスト:飯川直美(ヴァイオリン)

大伏啓太(ピアノ)

オーケストラ:アマチュア奏者による特別オーケストラ

指揮:日比野裕幸

コンサートマスター:澁谷由美子

プログラム

モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 イ長調 K219

モーツァルト:ピアノ協奏曲 ヘ長調 K459



聞いて!  
聴いて!  
弾いて!

入場  
無料

モーツァルト

2018 12.16 [日] 14:00開演 (16:30終演予定)

日立システムズホール仙台  
コンサートホール (仙台市青年文化センター)

アクセス/仙台市営地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」下車、「東1番」出口より徒歩3分  
※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

鑑賞方法

入場無料・往復はがきによる事前申込制

下記をご記入のうえ、お申し込みください。

- はがき1枚につきお1人様のお申込となります。
- 記載不備、料金不足の場合、お申込を受付できませんので、ご注意ください。
- 申込多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 3歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください。
- お申し込み先/〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5  
仙台市市民文化事業団音楽振興課「聞いて!聴いて!弾いて!モーツァルト」係

お申し込み締め切り/2018年11月27日(火)まで ※当日消印可

主催/仙台国際音楽コンクール組織委員会、仙台市、  
公益財団法人仙台市市民文化事業団  
お問い合わせ/公益財団法人仙台市市民文化事業団音楽振興課  
Tel: 022-727-1872 E-mail: info@simc.jp

62 円	〒981-0904  仙台市青葉区 旭ヶ丘3-27-5 仙台市市民文化事業団 音楽振興課 「聞いて!聴いて!弾いて! モーツァルト」係	この欄は 記入不要です	62 円	あなたのご住所 あなたのお名前様	①公演名 「聞いて! 聴いて!弾いて! モーツァルト」 ②ご住所 ③お名前 ④電話番号
---------	--	----------------	---------	---------------------	---

往診面(おもて)

返信面(うら)

返信面(おもて)

返信面(うら)



## 講師 海老澤 敏 (えびさわ びん)

東京生まれ。東京大学文学部美学美術史学科卒業、同大学院人文科学研究科美学専攻修士課程修了。1962年～64年、フランス政府給費留学生として滞仏。現在、尚美学園大学名誉教授、日本モーツァルト研究所所長、ザルツブルク国際モーツァルト財団名誉財団員、同財団モーツァルト研究所所員、ポーロニャ王立音楽アカデミー名誉会員、国立音楽大学名誉教授。元国立音楽大学学長、学園長・理事長、新国立劇場前副理事長・元オペラ研修所所長。日本音楽学会会長、日本18世紀学会代表幹事等を歴任。サントリー学芸賞、芸術選奨文部大臣賞、紫綬褒章、オーストリア共和国有功勳章学術・芸術第一等十字章、フランス政府学功勳章オフィシエおよび芸術文化勳章オフィシエ他、多数の賞(章)を受けている。平成19年秋には文化功労者として顕彰された。主な著書に「モーツァルト像の軌跡」、「モーツァルトの生涯」、「超越の響き」、「むすんでひらいて考」、「瀧廉太郎一折の響き」、「モーツァルトの虚実—その生と死」、「ジャン=ジャック・ルソーと音楽」等、主な訳書に「モーツァルト書簡全集」(全6巻、共編訳)、「モーツァルト最後の年」、「ルソー全集・音楽論」等がある。



## ヴァイオリン 飯川 直美 (いいかわ なおみ)

1991年仙台市生まれ。5歳より桐朋学園「子供のための音楽教室」仙台教室にてヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を卒業後に渡仏。パリ地方音楽院最高課程を審査員満場一致の首席で卒業。パリ国立高等音楽院学士課程、修士課程を経て、第三過程アーティスト・ディプロマ科を修了。在学中に、フランス国家演奏家資格、及びパリ管弦楽団、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団アカデミーのディプロムを取得。第60回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部入選。第15回日本クラシック音楽コンクール全国大会中学校の部第5位。第4回パッサール音楽コンクール小学校低学年の部第1位。2015年ヴラディグロフ国際コンクール入賞。これまでに、ソフィア・ゾリステン、ルセ・フィルハーモニー管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演。これまでに吉井雅子、勅使河原真実、石井志都子、ラリッサ・コロス、スヴェトリン・ルセフ、田中綾子、フローリン・シゲティ、室内楽をイタマル・ゴラン、フランソワ・サルク、上田晴子、プラジミール・メンデルスゾーンの各氏に師事。またマスタークラスにおいてジャン=ジャック・カントロフ、スザンヌ・ゲスネル、ロランド・グレコ各氏に師事。



## ピアノ 大伏 啓太 (おおぶし けいた)

福島県出身。桐朋学園「子供のための音楽教室」仙台教室にて学ぶ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学ピアノ科を経て2012年、同大学大学院修士課程を優秀な成績で修了。第57回全日本学生音楽コンクールピアノ部門高校の部全国大会第1位、第75回日本音楽コンクールピアノ部門第3位、Pianale国際コンクール(ドイツ)優勝など、国内外のコンクールで優勝、入賞を重ねる。2007年に出演した日本音楽コンクール入賞者シリーズでの本格的なデビューを皮切りに、東京、福島、仙台などで定期的にリサイタルを開催。また、ソロのみならず、室内楽においても国内外の著名な演奏家との共演を重ね、2014年には日本音楽コンクール審査員特別賞を受賞。これまでにソリストとして、東京交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団等、国内オーケストラと多数共演している。自身初のソロによるCD「FANTASIE」を2018年7月にリリース。音楽現代誌にて注目盤、レコード芸術誌にて準特選盤に選出されるなど、高い評価を得ている。他、仙台フィルハーモニーコンサートマスター西本幸弘氏と共演のCD「Violinable Discovery vol. 2」が2016年秋にリリースされている。東京藝術大学大学院室内楽科非常勤講師を経て、現在は東京藝術大学ピアノ科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科非常勤講師。桐朋学園「子供のための音楽教室」仙台教室講師。各地で後進の指導に精力的にあたっている。

オフィシャルページ <https://www.keitaobushi.com/>

## コンサートマスター 澁谷由美子 (しぶや ゆみこ)

福岡県飯塚市出身。全日本音楽コンクール西部地区第2位受賞。桐朋学園女子高校進学後は、前橋汀子、篠崎功子、斎藤秀雄の各氏に師事。桐朋学園大学卒業後の1976年からジュリアード音楽院に留学。フックス、ガリミアの両氏に師事。ジュリアードカルテットのメンバーから室内楽の指導を受ける。在学中に弦楽四重奏団を結成して、アメリカ東部の都市で演奏会を催す。1979年に帰国後は旧宮城フィルハーモニー入団、その後改組した仙台フィルハーモニーで、22年の長きにわたり、コンサートミストレスを務める。また、仙台、東京、福岡などでリサイタルや室内楽演奏会を開催するほか、NHK-FM、NHK-TV、NHK-BSなどの放送への出演も多い。2002年に仙台フィルハーモニーを退団。現在、アンサンブルdeヨコハマのコンサートミストレスのほか、常盤学園高校音楽科、洗足学園音楽大学で後進の指導にあたっている。テレビ西日本賞受賞。2016年仙台市教育文化功労章受賞。

## 指揮 日比野 裕幸 (ひびの ひろゆき)

大阪府出身。京都市立堀川高校音楽コース、東京藝術大学をクラリネットで卒業の後、オーストリア・ウィーン国立音楽大学に留学、1989年帰国。東京でフリーランス奏者として活躍の後、1991年仙台フィルハーモニー管弦楽団にクラリネット奏者として入団、演奏家として幅広く活躍している。2011年3月仙台フィルハーモニー管弦楽団を退職し、同年4月より宮城教育大学教授に就任。宮城教育大学交響楽団を立ち上げ、これまでに15回の定期演奏会を行なっている。他にもフィルハーモニアウインドオーケストラ、ザ・ウインドオーケストラ仙台、仙台シンフォニエッタ、パッサール管弦楽団の定期演奏会等を指揮している。指揮をバルカル・ヴェロ、湯浅勇治、広上淳一、下野竜也の各氏に師事。

## 街かどコンサート

「街かどコンサート」は、多くの皆様に身近な場所でクラシック音楽を楽しんでいただくとともに、仙台にゆかりのある若い音楽家を広くご紹介することを目的としたコンサートシリーズです。このコンサートに出演した多くの音楽家が、日本および世界各地で活躍を続けています。

SENDAI  
INTERNATIONAL  
MUSIC  
COMPETITION

## 第7回仙台国際音楽コンクール

開催 | ピアノ部門: 2019年5月25日(土)～6月9日(日)  
期間 | ヴァイオリン部門: 2019年6月15日(土)～6月30日(日)  
会場 | 日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター)

仙台国際音楽コンクールは仙台市が2001年に創設し、3年ごとに開催しているピアノとヴァイオリンの2部門によるコンクールです。公平で信頼性の高い運営、市民ボランティアの方々の温かいホスピタリティとサポートにより高い評価を得ており、回を重ねるごとに若い音楽家の登竜門として世界で地位を確立してきました。

詳細は公式サイトをご覧ください。 URL: <https://simc.jp>